



2023年7月7日発行

おいかみちゅうがっこう どうすい 老上中学校区PTA同推だより

発行:老上中学校区PTA同和教育推進委員会

♡ ねん こうえんかい おお まな 4年ぶりの講演会で多くの学び ♡

れいわ ど か
2023(令和5)年6月24日(土)に、コロナ禍のため、3
ねんかんかいさい ろうかみちゅうがっこう どうわきょうい
年間開催のなかった「老上中学校区PTA同和教育
こうえんかい ねん じっし
講演会」を4年ぶりに実施しました。

こんねんど めいしやう あらた 「ろうかみちゅうがっこう ほいく
今年度からは名称を改め、『老上中学校区 保育
しょ こども園・小・中子どもたちの人権の輝きを願う
おや せんせい じんけん どうわきょういこうえんかい まつむらざとひろ
親と先生の人権・同和教育講演会』として、松村智広
さま こうし むか ひと
様を講師に迎え、「へこたれへん～人はきつとつながれ
る～」と題してご講演していただきました。

さんかしや おお かた はなし ころのこ ないよう
参加者の多くの方がお話は心に残る内容であった
こうひよう
と好評でした。



まつむらさま こうえん き いただ えがお げんき
松村様の講演を聞かせて頂くといつも笑顔と元氣
をもらえます。特に「仲良しと仲間はちがう」というお話
が印象に残ります。子どもも大人も仲間づくりは、なか
なかうまくいかななくて本当に大変ですが、ステキなこと
だと思えます。『一人じゃない 仲間がいるよ』という
ことば あんしんかん ゆうき ちい き
言葉には安心感と勇気をもらえました。小さな『気づ
き』が大きな『力』になります。これからも人権・同和
きょうい かつどう とお き たいせつ
教育の活動を通して『気づき』を大切にしていきたいと
おも みやむらいいんちよう
思います。(宮村委員長)

いじめというのはいじめた側には記憶に残らなくて
がわ のこ つた
も、いじめられた側には残ってしまうということを伝えて
ぶらくさべつ じぶん かにい かんけい
います。部落差別というあまり自分の家庭には関係し

にんしき がくれき さ
ていないという認識でしたが、いじめや学歴の差など、
こ め まえ もんだい かんが きかい いただ
子どもの目の前の問題と考える機会を頂きました。ま
ず子どもに色々ともう一度話すようにします。ありがとう
ございまして。(原田副委員長)



さんかしや かんそう しょうかい
参加者の感想を紹介させていただきます。

さんかしや かんそう 参加者の感想より

じぶんじしん げんどう こうどう いまいちどあらた おも
・自分自身の言動、行動について今一度改めたいと思
いました。子どもに対しても、スマホを見る時間を減ら
し、向き合う時間をふやしたい。生きてるだけで 100点
まんてん なんだということをお忘れず接したいと思いました。
どうわきょうい かんが ひとごと じぶんごと
・同和教育を考 えるときに、他人事、自分事というワー
ドがでてきて、どうしたら自分事のできるだろうと思っ
ていましたが、自分のことのように重ねるという話を聞いて、
そんな風に考えればよいのだと思えました。
かぞく だからこそいづらい こ ひょうじよう
・「家族だからこそいづらい」「スマホより子の表情」
こころ さ さいきん こ ひょうじよう み
心に刺さりました。最近、子の表情をじっくり見てない
ことに気づかされました。
ひと か か おずか じぶん
・「人は変えられない、変えることは難しいけれど、自分
みらい すこ か ほんとう つよ ひと よわ
と未来は少し変えることができる」「本当に強い人は弱
い人のことをしっかり分かっている」「知識と認識、実感
じったい しんじつ し かんが
と実態」「真実を知って考えていくこと」「わずらわしさ
があるから愛情が深まる」という言葉が印象的で意識
したいと思いました。